



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第11巻  
4号) 編集後記・購読要項・投稿内  
規

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第11巻4号) 編集後記・購読要項・投稿内規.  
泌尿器科紀要 1965, 11(4): 340-340

ISSUE DATE:

1965-04

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112723>

RIGHT:

# 泌 尿 器 科 紀 要

第 11 卷 第 4 号

昭和 40 年 4 月

随想 Oh happy day/.....	西村 隆一	261
泌尿器科領域における腎機能と血圧		
I 泌尿器科疾患と血圧について.....	武田 恵治	263
外傷性脊髓損傷患者の泌尿器科学的研究		
第III報 上部尿路のレ線学的研究並びに腎機能について.....	伊藤 順勉	278
骨盤内悪性腫瘍に対する局所動脈内制癌剤持続注入療法の臨床的経験.....	栗田 孝・ 岩佐 賢二・矢野 久雄・竹内 正文・木下 勝博	292
前立腺分泌液の研究		
I 放射性ヨードの前立腺分泌液中への排泄について.....	田中 広見	305
会陰部に原発した悪性中皮腫の1例.....	水間 圭祐・福地 晋・三宅 保則・米山 達男	309
尿道肉芽腫の1例.....	大堀 勉・小柴 健・後藤 康文	316
陰茎癌の2例と最近10年間に於ける盛大泌尿器科教室の統計的観察		
.....南 武・千野 一郎・三木 誠・小林 睦生		321
睪丸に発症した細網肉腫.....	加藤 篤二・田辺 泰民・松坂 義孝・梶尾 克彦	329
泌尿器感染症に対する Viccillin の治験.....	大森周三郎・池田 直昭・松永 重昂	333
尿路感染症に対する Bayrena の使用経験.....	大堀 勉・小柴 健・神崎 政裕・ 後藤 康文・村本 俊一	337
編集後記・購読要項・投稿内規.....		340

Studies on Renal Functions and Blood Pressure in the Field of Urology.		
Part I Urological Diseases and Blood Pressure.....	K. Taketa	263
Urological Studies on Patients with Traumatic Spinal Cord Injury.		
Part III Roentgenological Studies of the Upper Urinary Tracts and Renal Functions.....	Y. Ito	278
Clinical Experiences of the Regional Intra-arterial Infusion for Pelvic Malignancies.....	T. Kurita, K. Iwasa, H. Yano, M. Takeuchi and K. Kinoshita	292
Studies on Prostatic Secretion		
I Excretion of Radioactive Iodine in Prostatic Fluid.....	H. Tanaka	305
A Case of Primary Malignant Mesothelioma in the Perineal Region.		
.....K. Mizuma, S. Fukuchi, Y. Miyake and T. Yoneyama		309
Granuloma of the Male Urethra: Report of a Case of Nonspecific Type.		
.....T. Ohori, K. Koshiba and Y. Goto		316
Carcinoma of the Penis: Report of Two Cases and Review of the Record for the Past Ten Years at the Jikei University Hospital.....	T. Minami, I. Chino, M. Miki and C. Kobayashi	321
Reticulosarcoma Occurred in Testicle.....	T. Kato, Y. Tanabe, Y. Matsusaka and K. Kajio	329
Use of Aminobenzyl Penicillin in Urological Infections.		
.....S. Ohmori, N. Ikeda and S. Matsunaga		333
Clinical Use of Bayrena in Urinary Tract Infections.....	T. Ohori, K. Koshiba, M. Kanzaki, Y. Goto and T. Muramoto	337

京都大学医学部泌尿器科学教室

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

Department of Urology, Faculty of Medicine,

Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor : Prof. Tsutomu INADA

## 編 集 後 記

今度ハ気楽ニ素人ノ スポーツ放談トユコウト思ウガ ヤハリ例ノ癖ガ出テ 理屈ニナリソウダ。スポーツ愛好者ト称スル者ガ多イガ ソノ多クハ自分デアルノデハナク 見物スルノデアル。見ルダケデハ身体ノ運動ニモ スポーツ精神ノ養成ニモナラズ 娯楽ノ一種ト云ウベキデアル。

野球ニツイテ述ベルト①学生野球ニテ 学生ニ非ザル監督ガ練習ヲ指導スルノハヨイトシテモ試合ノ時ニ ベンチニ居テ々指図シテイルノハ問題ダ。試合トナレバ学生ダケデアルベキデアツテ コレデハ学生野球トハ云エナイ ②プロ野球デモ アマリニ監督万能デアル。選手ハ子供デハナク ソレドコロカ クロウト ダ。ソレガ1カラ10マデ監督ノ指図ヲ受ケネバナラストハ情ケナイ。庭球デモ蹴球デモ グランド ニ出レバ選手ダケノ勝負ダ。③選手ハ一般ニ投球ヤ捕球ハ上手ダガ 打撃ガ下手ダ。④思ワヌ方向ニトシタ球ガ ソコニ野手が居ナカッタメニ安打トナツタリ 当タリソコネノ球デ勝敗ガ決ツタリスルノモドウカト思フ。ソコガ面白イト云ウナラバ別ダ ⑤封殺ノ際ニ 二塁手が球ヲトツテ一塁ヘ送球スル時ニ 二塁ヲ踏マヌ事ガアルガ 審判ハソレニ就テ黙ッテイル事ガ多イ。⑥審判ノ判定モ事情ニヨツテ左右サレル事ガ少ナクナイ。⑦選手ガ審判ニ食ツテカカル事モ多イガ 選手ハ思イアガツテイルノデハナイカ。⑧本当ニ立派ナ選手ハ数エル程デアロウ。専門家デアル以上 モット心技ヲ練磨セネバナラス。N選手ノ真剣サヲ見習ウベキダ。⑨本塁打デ三塁カラ本塁ヘ走ツテイル時ニ 監督ヤ選手ガ走者ノ背中ヲタタイタリスル事ガアルガ コレハ試合中ニ選手以外ノ者ガ グランド ノ中ニ入り 然モ選手ノ軀ニ触レル事ニナツテ違反デアロウ。ベンチ カラ選手一同ガ出テ来テ迎エルノモ オ義理ノヨウナ恰好ダ ⑩テレビ ノ画面ガ殆ド常ニ ネット裏カラ撮シタモノデアル。局部的ニハヨク見エルガ場面ガ狭イ。實際ニハ ネット裏カラ見テイル者ハ多クナイシ コンナニ拡大サレタ局部モ見テイナイ 大多数ハ他ノ席カラ全体ヲ広く見テイル。球場デ見ルノト テレビ デ見ルノトハ別種ノモノニナツテイル。出来ルダケ實際ノヨウニ 種々ノ角度カラ 広い場面ヲ撮スベキダ。⑪ TOKYO ト記シタ ユニフォーム ノ球団ガ幾ツモアル理由 ⑫監督ノ服装ガ選手ノソレト同ジデアル理由ハドウカ (昭和40年4月)

## 購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

## 投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。  
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭和30。Lazarus, J. A. J. Urol., 45：527, 1941.
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料は4頁迄毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。